

建通新聞

中部

ASP情報共有システム

国土交通省中部地方整備局は、ASP（アプリケーションサービスプロバイダ）方式による受発注者間の情報共有システムについて、現場での導入状況を踏まえて、2014年度以降の試行の在り方を検討する。中部地整は13年度、原

試行の在り方を検討

中部地整

則として全ての工事で情報共有システムを試行することにした。しかし全面的に試行する中で、工事の規模や現場の条件によつてはシステムをつまぐ活用できないケースがあるといった課題が浮き

う。中部地整は13年度の試行を通して、システムの導入状況・利用実態を把握し、今後の活用策を検討していく。

また、国交省は現在、情報共有システムで使用するデータの互換性を高めるため、システムの標準化に向けた検討を進めている。標準化に向けた議論がまとまれば、システムに求める機能要件の最新版に反映していく。

異なるサービス提供者のシステムの間でデータのやり取りが容易になれば、地整による推奨事業者の選定が必要でなくなる可能性もある。

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中日 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | ⑪ 建通 | 12. 日刊工業 |
| 13. 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海 |
| 16. 建設工業 | | |

平成25年11月20日（朝）・夕 P1-1